

令和4年度「官公需確保対策地方推進協議会」

京都府の官公需施策について

京都府商工労働観光部産業労働総務課

1. 令和3年度 官公需契約実績とりまとめについて

契約実績額の前年度比

- ・ 中小企業向け発注率（京都府合計）：5.7% 増（R2：70.7%→R3：76.4%）
- ・ 府内中小企業向け発注率（京都府合計）：3.6% 増（R2：64.3%→R3：67.9%）
- ・ 新規中小企業向け発注率（京都府合計）：1.0% 増（R2：0.4%→R3：1.4%）

（百万円）

	総実績金額	中小向け金額	府内中小向け金額	新規中小向け金額
令和3年度 京都府合計	93,556	71,456	63,564	1,289
令和2年度 京都府合計	94,435	66,781	60,684	353

官公需適格組合との契約実績

令和2年度：351,000円 → 令和3年度：1,749,000円

2. 京都府の入札・発注に関する取組の概要

- **官公需庁内連絡会議の実施**（令和4年度：7月6日（水）オンラインにて実施）
- **物品調達における府内中小企業に限定した入札・随意契約の実施**
事務用品や印刷の請負など10の対象品目を調達する場合において、原則として府内中小企業に限定した一般競争入札及び見積り合わせを実施、随意契約の締結を実施（努力義務）。
- **地域貢献企業からの物品調達（平成24年度から実施）**
障害者雇用や労働環境の整備、地域防災活動の分野での積極的な取組により、京都府の認証を受け登録している府内の中小企業者(府内に本店、支店、営業所等を有する者)から優先して物品を調達。
登録企業数：9社（R4.10月現在）
- **環境配慮企業からの物品調達（平成17年度から実施、呼称：グリーン入札）**
「環境配慮企業からの物品調達実施要領」に基づき、環境関連規格の認証を取得している中小事業者（府内に本店、支店、営業所等を有する者）から優先して物品を調達。
登録企業数：40社（R4.10月現在）

「京都府新商品・サービス販売促進支援制度」 (チャレンジ・バイ)

新商品・新サービスの提供により新たな事業分野の開拓を図る府内の中小企業者を支援する目的で、一定の要件を満たし、新商品・新サービスとして認定された物品等について庁内での率先購入・サービス利用や京都府・中小企業応援隊等による販路開拓を実施。

認定総件数：179件（令和4年10月現在）

チャレンジ・バイ商品紹介

<p>「福祉介護車両の訪問メンテナンスパック」サービス ／(株)カードックオクムラ</p>  <p>本サービスは、日本福祉車両協会の認定整備士が施設を訪問し、リフトやスロープなどの特装部を1時間程度でメンテナンスを行います。専門の知識を持った整備士が現地に赴いてメンテナンスを行うので、高品位のメンテナンスを短時間で提供します。</p>	<p>Atmoph Window／アトモフ（株）</p>  <p>スマートなデジタル窓 Atmoph Window は壁にかけるだけで 4K 映像とリアルなサウンドで、一瞬にして空間に開放感と変化をもたらします。世界中で撮影された 1000 本以上の風景映像をお楽しみいただけます。</p>
<p>テレポーテーションロボット作成サービス／(株) Keigan</p>  <p>本サービスは、遠距離からでもコミュニケーションサービス（リモートメンテナンス、テレワーク、遠隔医療、遠隔販売）を提供したい企業様向けに、VideoChat を用いた遠隔操作および自動運転を可能とするロボット作成サービスです。</p>	<p>D-Lase V20/V10／(株)飛鳥メディカル</p>  <p>本商品は、いわゆるレーザーメスとしての機能以外に動物の患部にレーザー光を照射することで治療の促進を促すための機能を持った装置であり、凝固治療や温熱治療をすることができます。</p>